

2025 年 10 月 15 日

各 位

仙台市青葉区一番町二丁目 1 番 1 号
株式会社 仙 台 銀 行

せんだい SDGs 取組支援サービスに係る宣言書策定支援について

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 坂爪 敏雄）は、SDGs 達成に取り組まれるお客さまを支援するため、「せんだい SDGs 取組支援サービス」を取扱いしております。

この度、下記お客さまが、本サービスをご利用いただき SDGs 宣言書を策定されましたので、お知らせいたします。

記

1. SDGs 宣言書について

SDGs 宣言は、地域の企業や組織、団体などが、地方創生 SDGs に取り組む意思を宣言するものであり、SDGs への取り組み方針を定め、持続可能な開発目標の実現・達成に向けた具体的な行動計画を宣言することです。

（地方創生 SDGs 登録・認証等制度ガイドライン 2020 年度【第一版】より）

2. せんだい SDGs 取組支援サービスの特徴について

本サービスは、「SDGs 対応といっても何をしたらいいのかわからない」、「自社の足りない点を知りたい」といったお客さまの課題に対して、当行が様々なソリューションを提供して取り組みを支援するサービスです。

本サービスでは、お客さまの SDGs 宣言書の策定支援も行っており、今回の 4 社（別紙）を含めて、累計 261 先が宣言書を策定されています。

当行は、今後も地域における SDGs の達成に向けた取組を支援し、持続可能な地域社会の実現に取り組んでまいります。

じもとグループは
SDGsに賛同しています



本件に関する問合せ先

地元企業応援部法人営業課
TEL : 022-225-8310

【別紙】SDGs 宣言書策定企業

会 社 名	株式会社ハウジングエステート 様
代 表 者	代表取締役 千葉 房樹
本 社 所 在 地	仙台市宮城野区榴岡 2 丁目 1-12 KI ビル 1 階
業 種	不動産賃貸業・管理業
策 定 日	2025 年 9 月 1 日

会 社 名	株式会社 AZES 様
代 表 者	代表取締役 郡 一基
本 社 所 在 地	仙台市若林区今泉 2 丁目 17-73
業 種	情報サービス業
策 定 日	2025 年 9 月 2 日

会 社 名	Buddy 株式会社 様
代 表 者	代表取締役 沼田 賢志
本 社 所 在 地	仙台市若林区古城 3 丁目 7-5 クリエイトビル 201
業 種	土木工事業
策 定 日	2025 年 9 月 8 日

会 社 名	有限会社機械工房 様
代 表 者	代表取締役 志賀野 智行
本 社 所 在 地	宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋 107-3
業 種	電気機械器具製造業
策 定 日	2025 年 10 月 1 日

以上

SDGs 宣言書

2025年9月1日

株式会社ハウジングエスレート 代表取締役 千葉 房樹



当社は、SDGsの趣旨に賛同し、達成に向け下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	従業員の成長と健康的な労働環境の整備	- 研修会開催等、従業員同士が積極的に意見交換ができる場を設け、会社全体が成長していく職場環境を整備します。 - 専門性の高い業務に必要な資格取得費用の補助を行い、従業員一人ひとりのスキルアップを積極的に支援し成長の機会を提供します。	
環境	3Rの推進	- 高効率エアコン、LED照明を導入しCO₂排出削減に貢献します。 - ごみの分別処理を徹底し、リサイクル率向上を目指します。 - コピー用紙等、再生紙を積極的に使用します。	
製品・サービス	顧客満足度向上	- オーナー様の大切な資産の有効活用方法をご提案し、地域No.1の圧倒的な情報量でオーナー様との信頼関係の構築と空室ゼロを目指します。 24時間対応のコールセンターを設置し、緊急対応が必要な入居者様も安心して生活できるサービスを提供します。	
社会貢献・地域貢献	社会貢献活動の実践	地域コミュニティと連携し、イベントへの参加・協力を通じて持続可能な魅力あるまちづくりに積極的に関わっていきます。	



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2025年9月2日

株式会社AZES 代表取締役 郡 一基



当社は、SDGsの達成に向けて下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	ダイバーシティ 労働環境の整備	従業員全員が安心して働ける環境づくりを大切にしています。性別や家庭の事情、障害の有無に関わらず、多様な人材がそれぞれの力を発揮できる職場づくりを実現します。 ・フルリモート導入により、子育て世代やシングルマザーの就労を支援 ・フレックス制による柔軟な勤務時間の実現 ・障害者雇用と、従業員全員が平等に従事できる環境の実現 ・ハラスメント防止規定を定め従業員に周知 ・初心者向けのトークスクリプトや研修制度の導入	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう
公正な事業慣行・組織体制	法令遵守 情報管理	透明性の高い業務体制と情報管理を徹底し、安心して働くことのできる組織づくりを目指します。 ・就業規則へ遵守事項を明記し全従業員へ配布説明して、コンプライアンス意識を醸成 ・事業運営に必要な個人情報の利用目的を明確にし、目的以外の利用を行わないよう個人情報の取得、利用及び提供の措置を実施 ・リモートワーク中のカメラと通話ログを設置し、事業の透明性を確保 ・社内チャットを導入し、事故や災害、緊急性の高い報告に対応できる管理体制を整備	16 平和と公正をすべての人に
社会貢献・地域貢献	社会課題解決への貢献	地域とのつながりを大切にし、社会と共に歩む企業であり続けます。 ・地元サッカークラブの大会への協賛や地域清掃活動への参加を通じて地域社会に貢献 ・営業代行事業により、人材不足に悩む企業の営業活動を支援し、社会課題である「人手不足」の解消を目指す	11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2025年9月8日

Buddy株式会社 代表取締役 沼田 賢志



SDGsの達成に向けて、下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	差別の禁止 ダイバーシティ 人材育成 健康経営	～労働環境の整備～ ➢ 性別、年代、思想などにとらわれない多様な人材が活躍できる職場環境を整備しています。 ・ハラスメント禁止 ・メンタルヘルス防止 ・ワークライフバランスを意識した適切な労働慣行と資格取得への補助制度の充実	
公正な事業慣行・組織体制	管理体制	～リスクマネジメント方針～ ➢ リスク発生に伴う事業中断を想定した対策を講じています。 ・事故再発防止策としてヒヤリハット報告書に基づく定期的なミーティングの実施 ・災害など有事発生時の対応策として現場周辺の避難所・避難経路などの事前把握	
製品・サービス	社会課題解決サービス	～社会インフラ整備への対応～ ➢ 「未来」を創るプロ集団として技術力と生産性の向上に努めて地域社会の発展に貢献することを目指しています。 ・橋梁修繕工事の吊り足場設置を得意とし、社会インフラ整備の中で社会課題解決に貢献 ・施工からリサイクル・廃棄に至るプロセスにおいて安全性のチェック体制整備	
社会貢献・地域貢献	持続可能性への創造	～次世代への技術承継～ ➢ 我が国で培われた技能、技術と正確な知識を基に、持続可能な次世代への移転を図り、経済発展を担う「人づくり」に貢献しています。 ・地方創生と次世代育成に取り組む団体に協賛し、職業体験ブースなど体験型イベントを開催	

 貧困をなくそう	 ジェンダー平等を実現しよう	 産業と技術革新の基盤をつくろう	 気候変動に具体的な対策を	 パートナーシップで目標を達成しよう
 飢餓をゼロに	 安全な水とトイレを世界中に	 人や国の不平等をなくそう	 海の豊かさを守ろう	
 すべての人に健康と福祉を	 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 住み続けられるまちづくりを	 陸の豊かさを守ろう	
 質の高い教育をみんなに	 働きがいも経済成長も	 つくる責任 つかう責任	 平和と公正をすべての人に	

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。

SDGs 宣言書

2025年10月1日

有限会社機械工房 代表取締役 志賀野 智行



当社は、SDGsの達成に向けて下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	労働環境の整備 人材育成	安心して働ける職場環境の整備 ・ハラスメントや多様化に対応した禁止事項等を明記したルールブックを策定・更新し、社員の公平性と個性を尊重いたします。 ・適切な労働慣行を実施するとともに、有給休暇取得推奨、妊娠、出産、育児、介護休暇の整備を行い、社員の「心と体」の健康に配慮した職場環境を形成します。	5 ジェンダー平等を実現しよう 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう
公正な事業慣行・組織体制	リスクマネジメント 情報管理	リスク管理による事業継続 ・事実記録の共有・分析や製品事故の保証によるリスクマネジメントを行い、事業の安定的継続と発展を実現いたします。 ・プライバシーポリシーを制定し適切な個人情報保護を実施します。	12 つくる責任 つかう責任
製品・サービス	社会課題解決への貢献 環境配慮	サプライヤー様の企業価値向上支援 ・省力化・自動化製品の提供を通じて、労働力不足の解消や労働環境改善、安全性の向上に貢献し、世の中のものづくりの持続的な発展と繁栄に貢献します。また、自動化による廃棄物削減は環境負荷の低減、資源の有効活用につながり、サプライヤー様と共に環境対策へ貢献いたします。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 11 住み続けられるまちづくりを 17 パートナリシップで目標を達成しよう
社会貢献・地域貢献	持続可能な地域づくり	地域コミュニティの繋がりと心のケア ・地域女性や子育て世代が息抜きや悩みを共有できる交流場所を計画・運営し、地域コミュニティを支援します。 ・学びの多様化学校でのワークショップの開催を通じた次世代育成の貢献とものづくり業界の関心・イメージ向上に貢献します。	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。